

新潟市教育委員会 平成30年12月 定例会会議録				
日時	平成30年12月21日(金) 午後3時30分			
場所	白山浦庁舎5号棟3階 教育会議室1			
教育長	前田 秀子			
出席委員 (8名)	佐藤 久栄	出席委員	山倉 茂美	
	沢野 千英子		小野沢 裕子	
	上田 晋三		市嶋 洋介	
	田中 賢一	欠席委員		
	渡邊 節子			
会議出席 教育委員会 事務局職員 (16名)	職・氏名		職・氏名	
	教育次長	高居 和夫	学校支援課長	齋藤 純一
	教育次長	古俣 泰規	生涯学習 センター所長	枝並 素子
	教育総務課長	渡邊 剛	中央公民館長	浅間 直美
	学務課長	高橋 光久	中央図書館長	大井 夫美子
	施設課長	小関 洋	教育総務課 課長補佐	佐藤 夏樹
	保健給食課長	坂井 玲子	教育総務課主査	曾我 広人
	地域教育推進 課長	緒方 猛		
	学校人事課長	池田 浩		
	教育職員課長	浅間 孝之		
総合教育 センター所長	小川 裕一			
他部署 出席者(0名)				

開会	時刻	午後3時30分
	宣言者	教育長
付議事件 (0件)	議案番号	件名
報告 (3件)	平成30年度 全国体力・運動能力, 運動習慣等調査の結果について	
	平成30年12月議会定例会の議案に係る教育長代理について (小・中学校などへのエアコン設置に係る経費について)	
	公募校長の選考結果について	

## 第1 開会宣言

### ○教育長

(午後3時30分 開会を宣言)

ただ今より、12月の教育委員会定例会を開催いたします。

本日、報道関係者より委員会を撮影及び録音したい旨の申し出がありますが、非公開とされるものを除き、これを許可することにご異議ありませんでしょうか。よろしければ、許可することで決定します。

では、そのように決定します。

### 会議録署名委員の指名

### ○教育長

日程第1会議録署名委員の指名を行います。新潟市教育委員会会議規則第11条により、会議録署名委員に田中委員及び渡邊委員を指名します。

## 第2 報告

### ○教育長

日程第2報告案件に入ります。

はじめに、平成30年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について、学校支援課から説明をお願いします。

### ○学校支援課長

学校支援課です。よろしくお願いいたします。

資料をご覧ください。平成30年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果についての報告です。

全国の子どもたちの体力の状況を把握・分析することを目的に行われており、4月から7月の間に各校で小学校5年生と中学校2年生を対象に実施し、それを集計したものです。昨日のテレビ、本日の新聞等でも報道されました。

実技は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルラン、50メートル走、立ち幅跳び、ソフトボール投げの8種目です。そのほかに、質問紙調査も行っています。

実技の得点表をご覧ください。偏差値にしたもので、全国平均が50となり、50を超えていれば全国平均よりも上で50を下回れば全国平均よりも下になります。本市の児童生徒は全国的に見ても非常に良い成績を残しています。

ただし、唯一と言いますか、ソフトボール投げ、投力に課題が一つ見られます。特に本市は冬場、体育館など限られたスペースで遊ぶことが多いので、思いっきりものを遠くに投げるという運動が不足しているのではないかと考えられ、投力が若干全国平均を下回っております。

ここ数年、本市は政令市の中でも全国的にも体力テストの成績は非常に良いことから、その要因を分析しております。ひとつは、県でも実施しておりますが、1校1取組みということで、各学校の特色ある取組みについてです。毎年、中学校と小学校の各学校の取組みを冊子にまとめています。例えば小学校ですと、特にその学校で苦手としている持久力などをどの学年でもゲームとして取り入れている学校があれば、一方、児童の実態に応じて学習カードを作成し、ノートを活用している学校も

あり、楽しみながら運動に取り組んだり、しっかり授業をしたりしているという報告があります。

中学校では、教科担任なども含め、全職員で体力の実態について共通理解し、部活動や日常生活の中で運動習慣ができるように取り組んでいる学校もあります。例として、岡方中学校では、岡方第一小学校、岡方第二小学校の児童が来校し、スポーツ交流をしているという中学校区単位でスポーツに取り組んでいるところもあります。

質問紙調査の中に、「運動が好きですか」という質問や、「あなたにとって運動やスポーツは大切ですか」という質問があるのですが、本市は全国よりも非常に高い数値を残しています。運動が好き、運動は大切だと考えている子どもたちが多いことから、授業でしっかりと楽しく運動することの意味を見いだすような活動が展開されている表れだと思います。

本市は1校1取組で、特徴的な取組みをしていること、また、体育の授業をしっかりやっていることが、今回の調査の良い成績に繋がったと思います。

○教育長 ただいまの説明にご質問、ご意見等ありましたら挙手をお願いします。

○沢野委員 先ほど、スポーツ交流をしているというお話がありました。具体的にわかりますか。

○学校支援課長 岡方第一、第二小学校の児童が岡方中学校に行き、小学生のスポーツの関心を高めながら交流していくという取組みをしています。

○田中委員 ソフトボール投げが全国平均から若干低いというお話がありましたけれども、かなり前から見てくると、それでもソフトボール投げはかなり良い成績に上がってきていると思います。先ほどもお話がありましたように、各学校が的確に子どもの実態をつかみながら子どもの意欲を高めていく、そして結果としてこういう数値に表れてきているということで、それぞれの取組みの成果だと感じています。

○佐藤委員 今ほどの田中委員のお話にもあった子どもたちの意欲というところについてです。とかく新聞報道などでも数字的なところばかりがクローズアップされるのですが、学校支援課長からお話があったように、スポーツが好きだとかそういう設問のところ。今までの本市の体育、運動に関する取組みが表れて、運動が好きだということを多くの子どもたちが言っていることが私は非常に印象的でした。このような結果も大事なので、体育、運動の取組みをこれからも続けていきたいと思っています。

○市嶋委員 私も、先ほど課長からお話があった、体育の授業を非常にしっかりとやられているということで、その意味や目的を子どもたちが感じて、運動することが楽しいという子どもが増えている結果が、多分、好きでないと、子どもは嫌々やっても能力は上がっていかないと思う中で、ほとんどの項目が平均よりも高いというのはものすごいことだと思って見せていた

できました。今後、うまくいっている本市の取組みがモデルとなり、できれば全国にも広がっていくように、ぜひ、その情報をまとめていただいて成功例として発信できるような形にさせていただきたいと思います。

一方で、教育ミーティングなどに出ていますと、子どもたちを取り巻く環境でスマートフォンの問題など、運動に関わっていかなそうな子どもの原因というのいろいろな話を聞くのですが、こういった子どもはスポーツが少し苦手になってしまうので、できれば、その対策をどのように取組んでいくか、併せて検討していただければありがたいと思います。よろしくをお願いします。

○小野沢委員 私も10年以上前でしょうか、体力・運動能力の結果を見たときに、ずいぶん低くて驚いたことがあるのです。今、こうして見ると、みんなほぼ平均値を上回っていて、非常に良い数字です。

先ほど、学校別に特別力を入れる種目を決めてということでしたが、それは各学校でうちの学校はこれにしますということで、力を入れるところを皆さんが決めていくということなのですか。

○学校支援課長 学校によってさまざまな取組みがあり、前年度を分析して、ここに力を入れるというものがあれば、いろいろな種目が楽しめるように、できるようにするという取組みをする学校もあります。全ての学校がうちはこのように決めてやっているわけではなくありません。

○小野沢委員 楽しく運動に取り組めるようにという工夫を各学校でされているということでしょうか。

○学校支援課長 休み時間などを活用していろいろな運動に取り組めるようにしている学校もあれば、授業中にスモールステップで行っている学校もあり、本当にさまざまな取組みがあります。

○小野沢委員 学校にウェルカム参観日などで伺うと、地球を何周したというものがあるって、みんなが走るのを楽しんでいたり、小学生が近くにいるととても熱を感じて、いなくなった途端に寒さを感じたりするところもあって、子どもたちが一生懸命体を動かしているのはいいなと思って見ていたので、それぞれの学校の取組みが成果に表れているのは良いと思います。

○田中委員 一つ付け足しますが、各学校が1校1取組みということで努力してきたことももちろんありますし、もう一つは、市小研や中教研の体育部あるいは小体連、中体連といったところがしっかりと子どもたちの基礎的な運動を分析しながら、各学校にこういうやり方をするととても良いですみたいなことを紹介していることが挙げられると思います。例えば、ソフトボール投げがなかなかうまくいかなかったときに、どこに原因があるのだろうかということを探り、新聞紙を丸めて棒を作って、これを上からこのように投げることによって手首を使った投げ方ができるという、科学的なところまで踏み込みながら各学校に情報提供していたということも大きいと思います。

○教育長 そのほかにご意見ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。それで

○施設課長

は、この件についてはここまでとします。

次に、平成30年12月議会定例会の議案に係る教育長代理(小・中学校などへのエアコン設置に係る経費)について、補正予算として提案したことの報告について、施設課から説明をお願いします。

報告の3ページをご覧ください。補正予算などを含めて、市議会に提案する議案については、本来であれば事前に教育委員会定例会に諮って議決をいただくところですが、今回の補正予算については国からの補助金の内示を受けてから12月市議会に追加提案することとしたために、この定例会に諮るいとまがありませんでした。そのため、教育長の代理によって処理しましたので、その内容について報告させていただきます。

はじめに、1概要についてです。児童生徒の健康保持と学校施設の良好な教育環境確保のため、冷房設備に対する国の臨時特例交付金を活用して、改築や閉校を予定している学校を除いたすべての小中学校及び特別支援学校の普通教室にエアコンを設置するものであり、2019年度末までの整備完了を目指します。

次に、2整備校数等についてです。普通教室としては、来年度の教室数を基準として、小学校が99校1,407室、中学校が55校668室、特別支援学校が2校30室、合計で156校2,105室を予定しています。併せて、一部の学校では特別教室や管理諸室のエアコンの更新なども行います。また、表の欄外に記載した新通小学校の分離新設校、それから幼稚園分などを含めると、整備対象は合計で2,195室となります。

次に、3事業費等についてです。総事業費は記載のとおり66億1,800万円、財源の内訳としては、臨時特例交付金である国庫補助金を約10億7,500万円見込んでおります。起債を54億6,480万円予定しておりますけれども、その内の約13億5,600万円については、元利償還金に対する国からの交付税措置が見込まれます。なお、国の臨時特例交付金については、補助率や補助単価は従来の補助金と変わりありませんが、起債の発行と交付税措置についてはこれまでより有利なものとなっており、また、今回限りの措置とされておりますので、本市でも最大限活用していきたいと考えています。

次に、4整備方針等についてです。(1)エネルギー方式と(2)整備手法については記載のとおりです。(3)整備の優先順位ですが、設計と施工を分離で発注するいわゆる従来方式で整備を行う12校については、すでに設計に着手しています。また、そのほかの144校については、児童生徒の体力面への配慮から、特別支援学校及び小学校を優先して発注することとしています。その内、小学校については工事期間が長く必要であり、かつ、エアコン設置済みの図書室やコンピュータ室などの活用が困難な大規模校から整備を進める予定としています。

以上、補正予算の内容について説明しました。なお、この補正予算

案については、12月19日の文教経済常任委員会で可決されましたけれども、来週の市議会本会議で可決・成立した後に順次工事発注等の手続きを行っていきます。

○教育長

ただいまの説明にご意見、ご質問等ありましたら挙手をお願いします。ご意見ありませんでしょうか。よろしいでしょうか。

以上、平成30年12月議会定例会の議案に係る教育長代理(小・中学校などへのエアコン設置に係る経費)の報告について、ご承認いただいてよろしいでしょうか。

○各教育委員

はい。

○教育長

次に、公募校長の選考結果についてですが、これは人事案件であることから非公開としたいと思いますが、ご異議ありませんか。

それでは、公開案件終了後、非公開案件として再開して審議します。

### 第3 次回日程

○教育長

続きまして、次回の日程について、教育総務課からお願いします。

○教育総務課長

次回の日程です。1月につきましては、1月18日(金)午後2時30分から、2月につきましては、2月8日(金)午後3時30分から定例会を予定しています。なお、1月は同じ日に新潟市小中学校PTA連合会との懇談会の開催を予定しているため、定例会の開催時間も変更となっております。

### 第4 定例会一次閉会・公開終了

○教育長

これで公開案件を終了します。これより定例会の非公開案件を審議・報告いたします。傍聴人・報道はご退席ください。

### 第5 定例会(非公開部分) 報告

(非公開案件審議・報告)

報告 公募校長の選考結果について

### 第6 定例会閉会

以上、会議のてん末を承認し、署名する。

署名委員

田中賢一

署名委員

渡邊節子